

平成30年度実施の認証評価結果における大学等の優れた取組みについて

公益財団法人 日本高等教育評価機構

1. 大学

基準	基準項目	機関名	優れた点
基準 1. 使命・目的等	1-1. 使命・目的及び教育目的の設定	秋田看護福祉大学	地域の保健・医療・福祉に携わる方々の協力を得て、地域と密着した多彩な講義や演習、実習を行っている点は評価できる。
		九州保健福祉大学	建学の理念に基づいた具体的な行動規範や法人の使命を学園訓「道」として分かりやすく示し、職員の定例会議の開催時に全員で唱和している点は、開学以来一貫した学園の使命・目的の実現に向けた取組みとして評価できる。
		群馬パース大学	建学の精神である「Paz(平和)」の意味などについて学生が理解しやすいようにキャンパス内の各所に掲示・展示し、教職員や学生全体が日常的に共有できるように工夫していることは高く評価できる。
		神戸情報大学院大学	「人間力を有する高度ICT人材の育成」の基本理念は明解で、それを実現するための教育科目として「探究実践演習」等を配置し、学長が中心となって目指すべき人材育成を図る教育を一貫して行っている点は評価できる。
		ビジネス・ブレークスルー大学	通信制のみの大学に加え、「100%オンライン」で就学・卒業できる仕組みは、個性・特色として高く評価できる。
	1-2. 使命・目的及び教育目的の反映	神戸情報大学院大学	「事業計画共有会」などを開催し、全教職員に対して使命・目的を発信・伝達し、浸透させるとともに、その実現に向けた方針作りを教職員が参画し、行っていることは評価できる。
基準 2. 学生	2-1. 学生の受入れ	沖縄科学技術大学院大学	入学前にラボの経験や語学の集中講座を受講することが可能であり、課程における研究の準備体制が整えられている点は評価できる。
		岐阜医療科学大学	遠隔地在住のオープンキャンパス参加者に対し、臨時のバス運行など交通手段を考慮している点は評価できる。
		神戸情報大学院大学	「高度専門職業人」の養成のための多様な入学試験が整備されており、入学選抜に対する公正さが確保されている点は評価できる。
	2-2. 学修支援	秋田看護福祉大学	中途退学や留年防止に対する諸施策が功を奏し、退学率が低減していることは評価できる。
		沖縄科学技術大学院大学	個々の学生に対し、1年次にアカデミック・メンター、2年次以降の指導教員の選任及び3人の論文指導委員を組織するなど、指導が体系化されている点は評価できる。
		神戸情報大学院大学	学生の研究進捗状況が指導教員だけではなく教授会において教職員に共有されており、学修上のトラブルを抱える学生に対して一貫した支援ができる体制を整えている点は評価できる。
		神戸情報大学院大学	ICTイノベータコースにおけるTRAは、留学生の学修に関するさまざまな問題を解決に導く機能を果たしており、学修支援として評価できる。
		聖マリア学院大学	チューター教員による個別的な学修支援に加え、「学修支援室」が学生の主体的な学修を促進し、「学生サポートセンター」が課題を抱える学生の相談窓口機能を持つなど、重層的で手厚い学修支援の体制がとられていることは、高く評価できる。
		ビジネス・ブレークスルー大学	「QlikView」により学習進捗状況をリアルタイムで収集し、分析した結果を中途退学、休学、留年の防止に活用している点は高く評価できる。
		ビジネス・ブレークスルー大学	LAやTAに卒業生・修了生が多く含まれており、講義中のディスカッションにおいて進行のフォローを行うなど、教員の教育活動を支援している点は高く評価できる。

基準	基準項目	機関名	優れた点
基準 2. 学生	2-3. キャリア支援	秋田看護福祉大学	学生の就職の希望や動向をいち早く把握し、教職員によるきめ細かな対応の結果、就職率が開学以来看護学科及び福祉学科ともに就職希望者に対して100%を維持していることは高く評価できる。
		京都美術工芸大学	専門職業人の養成という教育目的に沿って、きめ細かいキャリア支援が体系的に行われており、在学中の二級建築士資格の取得などに成果を挙げている点は評価できる。
		神戸情報大学院大学	「セルフアセスメントシート」は、個々の学生が自らについて客観的に把握し、目標・計画を明確にすることに貢献しており、就職指導教員と研究指導教員との情報共有に役立っている点は評価できる。
		山口学芸大学	「進路支援センター」のもとに「就職支援室」「教職支援室」「保育職支援室」を置き、きめ細かい支援を行っていることは評価できる。
	2-4. 学生サービス	沖縄科学技術大学院大学	チャイルド・ケアを必要とする学生及び教職員のために「チャイルド・デベロップメント・センター(CDC)」が設置されている点は評価できる。
		沖縄国際大学	大学独自の給付型奨学金制度が充実しており、貸与型奨学金との併用が可能で、学生の経済的負担の軽減に資する点は高く評価できる。
		九州保健福祉大学	大学独自の奨学金として、創立者加計勉奨学金や十次記念奨学金などの多様な制度を設けている点は評価できる。
		九州保健福祉大学	留学希望者の英語力向上を目的に、ラーニングサポートセンターでのeラーニングの提供や「英語村」でのネイティブスピーカーとの英会話学習の場の活用など、語学力を上達させる環境を整えていることは評価できる。
		九州保健福祉大学	学修支援ウェブシステムは、保護者が閲覧できる仕組みがあることから、学生へのきめ細かい対応を保障するシステムとして評価できる。
		群馬パース大学	傷病等発生時の対応や近隣病院・診療所のリスト、感染症発生時の対応、感染症の種類等に応じた出席停止の期間の基準などを明確に文書で示し、不測の事態にも対応できる体制が整備されていることは評価できる。
		群馬パース大学	周辺店舗の協力を受け「CAMPAZ(キャンパス)」という独自のクーポン付きフリーペーパーを作成し全学生に配付することで学生の利益享受はもとより、周辺地域の活性化にも貢献していることは評価できる。
	2-5. 学修環境の整備	沖縄科学技術大学院大学	授乳等ができる「ファミリー・ルーム」や「マザーズ・ルーム」が設置されているなど、研究に専念できる配慮が随所に見られる点は高く評価できる。
		京都美術工芸大学	閉校となった由緒ある小学校施設をリノベーションした東山キャンパスは、地域環境との調和に優れ、また、常時質の高い作品群を間近に鑑賞できるギャラリーや能動的学修スペースを複数有しており、美術工芸分野と建築分野の学修環境として優れている点は評価できる。
		聖マリア学院大学	新設された図書館は、十分な蔵書・資料を備え、各階に特徴的な機能を持たせており、とりわけラーニング・コモンズのスペースは、学生の自由で主体的な学修を促進する上で、高く評価できる。
		ビジネス・ブレークスルー大学	教材・コンテンツのライブラリである「AirSearch」の閲覧権限を無料で与えることにより、学生が豊富なコンテンツにオンラインでアクセスできる点は高く評価できる。
	2-6. 学生の意見・要望への対応	神戸情報大学院大学	「授業評価アンケート」は授業の中間及び最終授業で実施しており、評価ポイントが低い授業を抽出し、改善すべき点を当該科目に反映させる仕組みを構築している点は評価できる。
3-1. 単位認定、卒業認定、修了認定		沖縄科学技術大学院大学	学位論文審査パネルに審査員として、国外から2人の専門家を選任し、厳正に論文審査を実施していることは評価できる。
		神戸情報大学院大学	ディプロマ・ポリシーに基づいた学修成果の評価については、あらかじめ策定された評価項目と評価基準で全教員が評価の上、最終的な成績を確定し、採点結果の学生へのフィードバックを行い、効果的な学修指導を実現している点は評価できる。
	東京聖栄大学	単位認定・成績評価の公正を保つために、兼任教員を含めた全教員を対象とした「教科打合せ会」を開学当初から毎年実施しており、教員間で成績評価基準の確認、遅刻・欠席の取扱いなどについて共通理解を図る取組みは評価できる。	
基準 3. 教育課程			

基準	基準項目	機関名	優れた点	
基準3. 教育課程	3-2. 教育課程及び教授方法	沖縄科学技術大学院大学	「ラボ・ローテーション」により分野を超えた研究経験を積むことができる点は評価できる。	
		神戸情報大学院大学	カリキュラム・ポリシーは明確で、それに基づいた「探究実践演習」「特定課題研究A」「特定課題研究B」などのアクティブ・ラーニングやPBLなどの教育手法を用いた実践性の高い教育が実施されている点は評価できる。	
		聖マリア学院大学	教授方法の工夫として、3年次に実施されるOSCEに聖マリア病院の実習指導者が参加していることは、理論的な学修を踏まえた実践能力向上のための取組みとして高く評価できる。	
		ビジネス・ブレイクスルー大学	「AirCampus®」を通じ、双方向性を担保したオンライン教育という、特色ある教育方法を実施している点は、高く評価できる。	
	3-3. 学修成果の点検・評価	秋田看護福祉大学	近年、各種の国家試験合格率は全て全国平均を上回る結果を維持していることは評価できる。	
		群馬パース大学	各授業科目の開講状況、授業方法、使用教材、成績分布、素点平均等の記録を大学年報に掲載して、担当教員が自己点検するとともに、教員間で共有することにより教授方法改善の資料としている点は、緊張感を持った教育成果の点検に役立っており評価できる。	
基準4. 教員・職員	4-1. 教学マネジメントの機能性	九州保健福祉大学	学長室をオープンにするとともに、学長への意見箱「もの申す」を教員メールアドレス内に設置するなど、学長が教員一人ひとりの意見を聴き、大学の教育・研究環境の改善に取り組んでいる点は評価できる。	
	4-2. 教員の配置・職能開発等	沖縄科学技術大学院大学	59人の教員が17か国から来ており、多様性を持った教員構成であることは評価できる。	
		沖縄科学技術大学院大学	採用や昇任、契約更新に外部評価を取入れていることは評価できる。	
		岐阜医療科学大学	法人として「神野学園FD委員会」を設置し、FDに関する情報を法人全体で共有することで他の設置校における教員の質向上にも努めている点は評価できる。	
		九州保健福祉大学	学校法人順正学園設置校を対象とした「順正学園学術交流コンファレンス」は、教育部門と研究部門における取組みの成果を発表するなど、教員の教育力と研究力を高めていく実践報告の場として評価できる。	
		東京聖栄大学	全専任教員に授業の公開及び参観を課しており、全学的な取組みとして教授方法の共有と改善を図っている点は評価できる。	
		九州保健福祉大学	全教職員を対象として開催される年度当初の「キックオフミーティング」は、各事務部門・部署の目標達成に向けて、個々のなすべきことを認識させている点で評価できる。	
	4-3. 職員の研修	群馬パース大学	大学の目指す事務職員像を明確にした上で階層別・部門別の事務職員研修体系を構築し、研修を実施していることは評価できる。	
		ビジネス・ブレイクスルー大学	「AirCampus®」の有効活用も含め、多様なSD活動が体系的に整備されている点は、高く評価できる。	
		秋田看護福祉大学	「秋田県北秋田地域振興局・大館保健所」「秋田県健康福祉部健康推進課」から事業委託として、教員・学生による「思春期ピアカウンセリング活動」を実施し、その研究成果を社会に報告している取組みは高く評価できる。	
	4-4. 研究支援	岐阜医療科学大学	大学独自の取組みとして「特別研究費」の公募を行い審査の後、交付されているなど、資源の分配が考慮されている点は評価できる。	
		九州保健福祉大学	横断的研究機関であるQOL研究機構をもち、大学の持つリソースを有効活用し、科学研究費助成事業の獲得や共同研究、受託研究などの実績を挙げている事は評価できる。	
		九州保健福祉大学	年度当初のオリエンテーションや防災訓練の際に、南海トラフ地震を想定した地震や津波に対する防災教育を行っており、有事の際に活用できる「大地震マニュアル」を全学生に配付し、携帯するよう指導を行っている点は評価できる。	
	基準5. 経営・管理と財務	5-1. 経営の規律と誠実性	九州保健福祉大学	年度当初のオリエンテーションや防災訓練の際に、南海トラフ地震を想定した地震や津波に対する防災教育を行っており、有事の際に活用できる「大地震マニュアル」を全学生に配付し、携帯するよう指導を行っている点は評価できる。
			群馬パース大学	危機管理への対応として、各教室の入り口等の目につきやすい場所に、地震等の際の簡潔な緊急避難経路を示していることは、評価できる。
東京聖栄大学			全学的な防火・防災訓練や災害時安否確認システムの運用訓練を毎年度実施し、災害時優先電話の設置、保存食の備蓄など、安全に対する具体的な取組みは評価できる。	

基準	基準項目	機関名	優れた点
基準 5. 経営・管理と財務	5-3. 管理運営の円滑化と相互チェック	ビジネス・ブレークスルー大学	大学や大学院の部門長が全職員との個別面談を毎月行うことを通じて、職員の要望や提案をくみ取る仕組みができていることは高く評価できる。
基準 6. 内部質保証	6-1. 内部質保証の組織体制	九州保健福祉大学	中核センターが中心となり、教育及び研究そして大学の特徴である地域社会に貢献するための部会を構成し、FD・SD活動とともに、その傘下に「自己点検・自己評価委員会」を設け、中期目標・中期計画をもとにした事業計画に対するアセスメントを設定し、PDCAサイクルを回す仕組みが整えられている点は評価できる。
	6-2. 内部質保証のための自己点検・評価	九州保健福祉大学	「自己点検・自己評価委員会総会」に自治体関係者などの外部委員も参加していることは自主的・自律的な自己点検・評価の取り組みとして評価できる。